

当日のプログラムについて

第3回ワークショップでは、これまでのワークショップの中で、整理した魅力や課題から「新しい港で何が出来るか」を考えました。はじめに、フィールドワークとして、商店街から港へ参加者一同で現地を観察しました。その後、コミュニティプラザに戻り、港で何が出来るか、整備や備品や、関わってほしい人を含めて話し合いを行いました。

開会あいさつ、前回の振り返り、今回の説明

ICPC 協議会の友田代表から開会のあいさつがあり、第3回のワークショップが始まりました。その後、studio-Lの西上さんより、前回のワークショップの内容の振り返りがありました。



今治クイズ

次にいつもですとアイスブレイクを行います。今回はワークショップの参加者の白石雄大さん、阿部智之さんが今治にちなんだ3択クイズを行ってくださいました。頭と気持ちを準備するのにぴったりのアイスブレイクとなりました。



フィールドワーク(商店街から港へ)

そして今回のワークショップではフィールドワークとして町へ繰り出しました。参加者が一緒になって、町を観察し気付きは発見を共有することで、これまでぼやけていた今治の魅力や課題もはっきりと見え、具体的な取り組みのイメージを共有することができました。



ワークショップ

コミュニティプラザに戻ってから、早速各グループで新しい港で出来るコンテンツを出し合うワークショップを行いました。どうい活動が出来るか、どうい整備が必要か、何か備品は必要か、どうい人たちを仲間にするかなど、フィールドワークの後だけに、地図の上にアイデアがどんどん書きこまれていきました。



発表と講評

最後に各グループの代表者がグループで話し合った結果を発表し、意見を共有しました。海、港、市街地、公園、などで出来る活動についても具体的なアイデアが生まれました。新しいみなと賑わい創出計画の実現に向け、また一歩前進したワークショップになりました。



第3回ワークショップの概要

日時:2011年9月23日(祝・金) 13:00~17:00
会場:美須賀コミュニティプラザ
参加者:15名

当日のプログラム

- ・開会、前回の振り返り
- ・第3回ワークショップの説明
- ・今治クイズ
白石雄大さん、阿部智之さん作成
- ・フィールドワーク(商店街から港)
- ・ワークショップ
今治港周辺で活動するコンテンツ整理発表
- ・講評、閉会

1. フィールドワーク(商店街から港へ)



フィールドワークのルートと撮影ポイント

